

2. 小学校入学に向けて心配なこと

小学校入学を控え、子どもの様子で心配なことはありませんか？

巡回教育相談や巡回就学相談などの場を通して早めに相談いただくことで、認定こども園から小学校への意向がスムーズに進んだり、小学校で楽しく過ごせたりすることにもつながります。

こんなことはありませんか…？

- ☹️ 名前を呼んでも気づかないことが多い。
- ☹️ ことばがはっきりせず、聞き取りにくい。
- ☹️ 小さく生まれ身体が弱く、身体の発育が気になる。
- ☹️ ハサミや折り紙などで手先が不器用。走る・踊るなど身体を動かすのが不器用。
- ☹️ 落ち着きがない。集中力が続かない。
- ☹️ 友だちとのトラブルが多い。コミュニケーションが苦手。
- ☹️ 新しいことが苦手なで慣れるまでに時間がかかる。
- ☹️ 小学校に向けて、どのような学びの場や支援があるのか知りたい。
- ☹️ 入学する前に小学校を見学したい。



などなど

※これらは発達途上でよくある「気になること」の一例として記載しています。必ずしも学習での困り感に直結するものではありません。

こんな時には巡回教育相談や就学相談をお勧めします

- ☀️ 認定こども園では加配の先生が付いてくれるし、小学校でも個別の声掛けや活動時の見守りなどサポートしてもらえると安心なんだけど…
- ☀️ 発達がゆっくりで学校での集団生活について行けるか心配。主治医の先生からは「手厚い支援があった方が良くかも」と言われ悩んでいる。
- ☀️ 療育手帳を持っているので、子どもにあった環境を選びたい。通級指導教室や特別支援学級、特別支援学校の見学や体験をしたい。



小学5年生の
A君のお母さん

小さい頃のA君は落ち着きがなく、楽しくなると気持ちを切り替えることが苦手でした。園では加配の先生から声掛けや見守りをしてもらっていました。

小学校入学に向けて巡回就学相談を受け、「特別支援学級」の判定を受けました。「1年生は通常学級で…」とも考えましたが、少人数で手厚い支援が受けられる支援学級を選びました。どちらが正解だったのか、今となっては分かりませんが、A君が楽しんで学校に行く様子を見ると「これで良かったのかな」と感じています。

来年は6年生になるので中学校進学のことを考えると「中学校もこのまま支援級が良いのか、6年生の1年間は通常学級で学ぶ方が良いのか」悩んでいて…。

また巡回就学相談を受けてみようと思います。